

2001年 オンタリオ州予算ハイライト

2001年5月9日

黒字32億ドル

- オンタリオ州は2000-01年度に32億ドルの黒字が見込まれ、過去半世紀以上の間で初めて2年連続黒字を達成する見通しです。
- この32億ドルの黒字には、オンタリオ州電気金融公社(Ontario Electricity Financial Corporation (OEF))の支出を越えた超過収入2億200万ドルが含まれており、これは電気再編成で残された負債の削減に当てられます。従って、32億ドルの黒字総額のうち30億ドルが州の純負債削減に当てられます。
- オンタリオ州の歳入実績は2000-01年度も引き続き堅調でした。歳入総額は649億2700万ドルで、2000年度予算見通しの620億6千万ドルを28億6700万超過しました。
- オンタリオ州は2001-02年も再び均衡予算を記録する軌道に乗っています。

引き続き減税を公約

2001年度予算案で州政府は次の提案します：

- 1999年度予算で発表した個人所得税の20%減税を完了する
- 付加税廃止の手続きを開始する
- 課税対象資本の最初の500万ドルにかかる資本税を排除する
- 法人所得税を2005年までに8%に減税するための残存処置を法制化する

経済成長の堅固な基盤

- オンタリオ州経済は2000年に5.5%伸びました。これは2000年度予算で推定した4.6%に比べて大幅な伸びです。
- オンタリオ州の実質GDPは2001年に2.2%、2002年に3.5%の伸びる見通しです。
- 金利低下と減税による国内需要の力強い拡大と輸出需要の高まりに伴い、オンタリオ州経済は今年後半から上向き見込みです。
- 個人所得税の減税と所得の伸びにより2001年と2002年には引き続き消費者支出の大幅な伸びが予想されます。
- ビジネス税率の低下は、引き続き企業の生産能力と生産性を高める資本備品投資を奨励します。
- 住宅市場は金利の低下と税引後収入の拡大に支えられ、2001年も引き続き堅調が予想されます。

財政概要

2001年5月31日

(百万ドル)	2000-01		2001-02
	予算 計画	暫定	予算 計画
歳入	62,060	64,927	64,270
歳出			
プログラム	49,525	50,428	52,011
編成 & その他費用	0	31	0
プログラム支出合計	49,525	50,459	52,011
資本	2,075	2,075	1,944
公債利子			
州	8,940	8,883	8,795
電気部門	520	520	520
歳出合計	61,060	61,937	63,270
マイナス: 準備金	1,000	0	1,000
プラス: 購買者が負担すべき 電気編成の純インパクト*	0	202	140
黒字 / (赤字)	0	3,192	140

* オンタリオ州電気金融公社(OEFC)の支出を越える推定超過収入を反映。電気再編の原則にのっとり、OEFCの負債は納税者ではなく購買者が負担する。

出処：オンタリオ州財務省

オンタリオ州経済早見表

(年間平均)	1999	2000	2001p	2002p
実質 GDP 成長率 (%)	6.1	5.5	2.2	3.5
失業率 (%)	6.3	5.7	5.5-6.0	5.5-6.0
CPI インフレーション (%)	1.9	2.9	2.8	2.0

p = 財務省計画作成上の推定値

出処：カナダ統計局、オンタリオ州財務省

2001年度オンタリオ州予算と予算関連書類は

財務省のウェブサイト

www.gov.on.ca/FIN/hmpage.htmlより入手できます。

資金調達プログラム最新情報

- オンタリオ州は2000-01会計年度に85億ドルの長期公共借入を完了しました。
- 2001-02年度の州の長期公共借入は91億ドルになる見込みです。州は満期負債の資金補充に96億ドル、経過利子及び公債の整理統一に関連して23億ドル、また証券の早期償還準備金として10億ドルを借り入れます。更に、費用効果が高い場合は、CPPより11億ドルを借り入れます。
- 6月に予定された第7年度オンタリオ州貯蓄債(OSB)キャンペーンを含め、国内市場が州の公共借入の主な財源となる見込みです。
- オンタリオ州金融局は、費用効果の高い借入機会を求めて、引き続き国際資本市場をモニターします。
- 2000-01会計年度終了以来、州は2001-02年度長期公共借入プログラムのうち6億ドル近くを既に調達しました。

州の純負債

- 2000年度予算において、州政府は州の純負債を今任期中に少なくとも50億ドル削減すると公約しました。1999-2000年度の10億ドルと2000-01年度の30億ドルの負債削減を合わせて、政府公約の50億ドルのうち既に80%が最初の2年間で達成されたこととなります。
- 2000-01年度予算の黒字に基づくと、2001年3月31日現在の州の純負債は1107億ドルとなります。

オンタリオ州電気金融公社(OEFC)

- 2000-01年度、州はOEFCの代理としてのその長期借入必要額19億ドルを調達するため30億ドル近くの長期公共借入を行いました。平行して短期負債のうち7億ドルを払い戻し、更に2001-02会計年度のために4億ドル近くの先行借入を行いました。
- OEFCの2001-02年度長期借入プログラムは36億ドルの予定です。これには満期負債44億ドルが約8億ドルの現金黒字見込み額に一部相殺された結果が反映されています。OEFCは長期借入プログラムのうち4億ドルを既に調達しました。

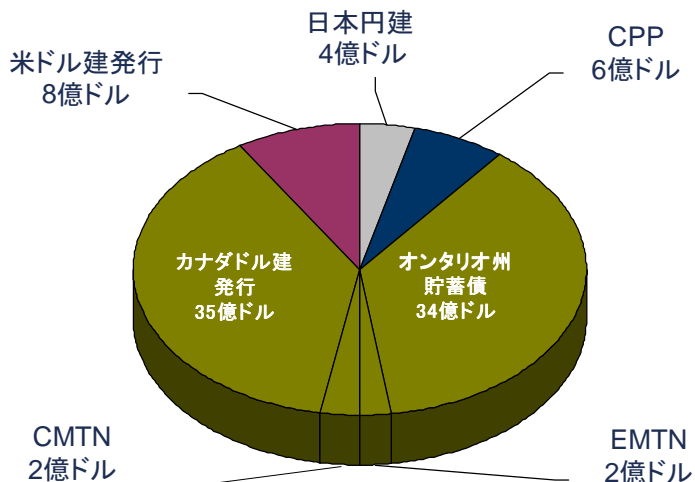
財政概要

(10億ドル)	2000-01		2001-02
	予算 計画	暫定	予算 計画
黒字 / (赤字)	0	3.2	0.1
経過利子及び公債の整理統一	(5.2)	(4.6)	(2.3)
満期	(8.4)	(8.1)*	(9.6)
早期償還のための準備金	(0.5)	(1.1)	(1.0)
その他の財源 / (使用)	0	(0.3)	0
代理機関より純払戻金 / (貸付金)	0	(0.1)	0
流動準備金の減少 / (増加)	4.5	2.0	2.6
短期借入の増加 / (減少)	0	(0.1)	0
カナダ年金より借入	1.0	0.6	1.1
長期公共借入	8.6	8.5	9.1
内訳:		完了	0.6
		残り	8.5

*州が延長可能証券のオプションを実行したため、満期負債は2000年度予算計画よりも減少した。
注：四捨五入のため合計は必ずしも一致しません

2000-01年度長期借入

2001年3月31日現在、91億カナドルが発行された*



*負債の買戻しを除く